

平成 27 年度第 2 回生物多様性セミナー

「意外に知らない？」 身近な野鳥・カラスの生態」

私たちにとって最も身近な野鳥である「カラス」に対して、皆さんはどのようなイメージをお持ちでしょうか。

「迷惑」(ごみステーションを荒らす)、「怖い」(子育て時期の威嚇行動)、「汚い」(路上に糞を落とす) など、不快に感じる場面もある一方、生態系の中でカラスは一定の役割を果たしています。

生物多様性の保全には、緑地の保全や外来種の防除だけでなく、私たちが暮らしの中で多様な動植物と共存・共生していくことも必要です。

今回は、旭川に生息するカラス 2 種類の生態やその違いを学び、共存・共生のために私たちができることを考えてみましょう。

【日時】 6月21日(日)
10:00~12:00

【会場】 旭川市科学館・サイパル
1F 特別展示室

【内容】

- (1) カラスの習性と行動
- (2) 旭川市の事業とカラス対策

参加費：無料(定員 50 名) 申込期限：6月19日(金)

【講師】 柳田 和美 氏(日本野鳥の会旭川支部長)



主催：旭川市、旭川市生物多様性保全推進協議会

申込先：旭川市環境政策課環境保全係

(TEL:0166-25-5350 Email:kankyoseisaku@city.asahikawa.hokkaido.jp)